

第6回

# IT協会 Digital Days2026

～激動の時代を生き抜く「攻め」と「守り」のデジタル戦略～

## ご協賛企画書(第1版)

会期・・・2026年8月21日(金)～9月25日(金)※予定  
早期割引申込締切・・・2026年6月15日(月)

## ■事業ドメイン:『経営とITの融合を目指して』

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)は、1981年7月に社団法人として通商産業大臣(現・経済産業大臣)の認可のもと、通商産業省機械情報産業局電子政策課を所管官庁として設立されました。(2013年4月より公益社団法人として認可)現在は、プライム、スタンダード市場上場企業などの会員(IT協会準会員(カスタマーサポート部門)含む)で構成されております。企業の情報化に関する調査研究及び開発を行い、その成果の普及並びに実施を促進することによりわが国の社会・経済及び産業の健全な発展に寄与することを目的としています。

## ■主な活動領域

### 『ITマネジメント推進活動』

ITマネジメント専門機関として、セミナー開催や表彰制度など多岐に渡ります。企業経営における真のIT有効活用を目指して、戦略実現のための「経営の可視化」の取り組みを推進しています。

**第6回IT協会Digital Days2026は、本活動に属しております。**

※本イベントは、DX・AI/サイバーセキュリティ領域において  
**実務責任者に近い方を中心とした方々と継続的に接点を持てる場**として、  
協賛企業様に中長期の関係構築機会をご提供しています。

### 『コンタクトセンター推進活動』

顧客満足に貢献し、高付加価値をもたらす戦略的コンタクトセンターを追求し、機能強化・普及・課題解決に取り組む、国内唯一の公的機関です。  
専門機関として、研究会開催や表彰制度など多岐に渡る活動を行っております。

### 『デジタル業務改革推進のサポート』

デジタル技術を活用した業務改革を推進する企業、団体の方に様々なサポートサービスをご提供しています。

### 【具体的な活動】

表彰制度



交流会



IT戦略総合大会



研究会



カスタマーサポートシンポジウム



海外調査研究



## ■開催趣旨

小会ではこれまでデジタルビジネス、AIそしてセキュリティの各分野における最新情報発信の場として個別シンポジウムを開催してまいりました。デジタル基盤の上で変革を続ける昨今においては、それぞれの領域での個々の技術論ではなく互いの領域が密接に連携し、大きなエコシステムとして捉える必要があります。企業情報化協会ではこれらの技術の最新情報を一挙に発信し、総合的かつ俯瞰的に発信を行うイベント、「IT協会Digital Days」を開催いたします。

## ■開催概要

名称	第6回 IT協会Digital Days2026
メインテーマ	激動の時代を生き抜く「攻め」と「守り」のデジタル戦略
開催方式	・事前収録セッション動画のオンライン・アーカイブ配信 ※全ての講演は、原則として事前に貴社で収録・編集したものをご納品いただきます。 オンライン会議ツールを使用した録画、能率協会ビル内スタジオでの収録は要調整。
公開期間	プロモーションサイト公開日程: 2026年7月21日(火)※予定 オンラインアーカイブ配信期間: 2026年8月21日(金)～9月25日(金)※予定
主催	公益社団法人企業情報化協会(IT協会)
後援(予定)	独立行政法人情報処理推進機構/一般財団法人日本情報経済社会推進協会/ 一般社団法人情報サービス産業協会/一般社団法人Generative AI Japan/ 一般社団法人日本サイバーセキュリティ・イノベーション委員会/ 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会/特定非営利活動法人ITコーディネータ協会/ 特定非営利活動法人 CeFIL SMIC/SBクリエイティブ株式会社(ビジネス+IT) / 株式会社インプレス
主な集客対象	・企業経営者、役員 ・CRM戦略やマーケティングについて企画・統括する部門の担当役員・責任者 ・IT、情報システム担当役員および管理責任者 ・システムインテグレータ/アウトソーサー企業における責任者・管理者 ・情報システム構築・運用について企画・統括する部門の担当役員・責任者

<プロモーションサイトイメージ>



<視聴ページイメージ>



## 今年度 基調講演 登壇者※調整中

毎期、DX領域・サイバーセキュリティ領域の有識者による基調講演を設置。  
著名人物の登壇により、更なる集客力向上を目指します！

※2026年度より、AI領域の基調講演を新設し、リッチコンテンツ化を実現します。

2025度基調講演実績：

- ・ヤンマーホールディングス株式会社 取締役 CDO 奥山 博史氏
- ・日清食品ホールディングス株式会社 執行役員 CIO 成田 敏博氏

## 基調講演(DX)

DX戦略&AI新潮流領域  
デジタル戦略、イノベーション創出に資する最新生成AI利活用とDX推進の具体的実践事例

ユーザー事例

ユーザー事例

ユーザー事例

スポンサーセッション

スポンサーセッション

スポンサーセッション

スポンサーセッション

## 2026年度より新設:基調講演(AI)

## 基調講演(サイバーセキュリティ)

サイバーセキュリティ領域  
第12回 情報セキュリティシンポジウム  
複雑化するサイバー脅威に対して求められる人財育成と最新防御方法

ユーザー事例

ユーザー事例

ユーザー事例

スポンサーセッション

スポンサーセッション

スポンサーセッション

スポンサーセッション

※ご協賛料金によって、ご納品するリード情報の範囲に影響はございません。

・配信内容 ・申込期日	・自社+ユーザー事例 ・早期割引価格締切:6月15日(月)	・自社のみ ・早期割引価格締切:6月15日(月)	・自社+ユーザー事例 ・通常価格申込締切:6月22日(月)	・自社のみ ・通常価格申込締切:6月22日(月)
ご協賛費用 (協会会員/税込)	880,000円(税込)	990,000円(税込)	1,100,000円(税込)	1,210,000円(税込)
ご協賛費用 (一般/税込)	1,045,000円(税込)	1,155,000円(税込)	1,265,000円(税込)	1,375,000円(税込)
リード情報	全セッション	全セッション	全セッション	全セッション

注:会員企業とは、「IT協会会員」を指します。入会をご希望の方は事務局までご連絡ください。  
注:協賛に関わる特典等の詳細につきましては、担当よりご連絡させていただきます。

### ○配信内容(自社+ユーザー事例)の特徴

- ・視聴サイト内の貴社枠に、**ユーザー事例動画を「先進事例」として設置**いたします。  
※ユーザー事例 企業・講師の情報も掲載します
- ・ユーザー事例を設置することにより、**導入時の想像を掻き立て、登録・視聴に誘導**します。  
※プロモーションサイトにも情報を掲載することにより事前期待を向上させます
- ・ユーザー事例は、当該企業単独講演および貴社との対談形式など**自由に設計**いただけます。  
※登録者・視聴者により強く訴求するためにご活用ください
- ・ユーザー事例は、当該企業のご負担を鑑み、20分程度を推奨しております。(自社枠は40分)

### ○視聴サイトイメージ(案)

※ご協賛料金によって、ご納品するリード情報の範囲に影響はございません。

## ■特別協賛のご案内

### ○特徴

各領域にとどまらず、本イベント全体へのご支援をいただける企業様に特別協賛枠をご用意しております。

### ○特典

- ①オンライン・アーカイブ配信視聴サイトでの動画配信枠:3枠  
動画3枠の内容は自由に設計いただけます。
- ②プロモーションサイトにおける、特別協賛企業枠の設置  
※①、②をご活用いただくことにより、DX・AI・サイバーセキュリティの各領域に対し、全方位で貴社の魅力をご発信いただけます

### ○費用／募集枠

- ・ご協賛費用:2,200,000円(税込)
- ・特別協賛募集枠:限定2社

※終了後のリード情報ご提供総数は通常協賛枠と変わりません※

## ■掲載イメージ(案)

▼プログラム一覧内に特別協賛枠の配置



▼特別協賛枠単独ランディングページ



▼プロモーションサイトTOPページに、貴社だけのボタンを設置





## オンライン・アーカイブ配信

※本イベントはご参加費用無料となります

配信期間:2026年8月21日(金)～9月25日(金)※予定

### ○特徴

- ・本イベントは、情報システム部門を中心とした企業の中核たる方が多く参加するオンライン・アーカイブ配信で実施しています。
- ・本セッションには**毎年同水準のレイヤー層**の方に多くご参加をいただいています。
- ・貴社の**業界にかける熱い想いや事例をまとめてお伝えいただける**40分のご講演です。
- ・オンライン・アーカイブ配信により、継続的な接点創出が可能です。

### ○詳細

- ・ご発表内容は全て貴社にて自由に設計いただけます。  
自社サービスの紹介にとどまらず、自社の強みや事例紹介、業界が抱える課題への問題提起をご発信いただけます。
- ・ご講演いただいた動画は、配信期間終了後より、貴社の**営業・マーケティング活動に二次利用**いただけます。  
動画を利用される場合は、事務局にご連絡くださいませ。ご連携いたします。  
「公益団体主催イベントでの登壇」は、貴社の**信頼性向上にも寄与**します。
- ・オンライン・アーカイブ配信期間中は全セッションを視聴いただける仕様のため、繰り返し視聴され、一過性で終わらない営業資産としてご活用いただけます。

### ○ご確認事項

- ・ご講演は全て貴社にてご収録、ご編集いただいたものを事前納品いただきます。  
ご納品スケジュールなどは事前に事務局より、ご案内いたします。  
※ご収録希望の方は、事務局指定期間内での別途調整となります。予めご了承ください。

## ■配信サイトイメージ

◆アンケート回答にご協力をお願いします

事務局アンケート

「A1」公益社団法人企業情報化協会

「デジ改チャンネルのご案内」

デジタル業務改革/BPM推進プロジェクト  
経営コンサルティング 横川 省三

ご講演者様  
お写真

↑貴社コーポレートロゴを掲載  
リンクを設定することもできます。

◆アンケート回答にご協力をお願いします

アンケート

◆資料ダウンロードはこちら

資料DL

◆デジ改チャンネル詳細はこちら

デジ改チャンネル

※サンプルとして小食デジ改チャンネルへのリンク  
を掲載していますが、ご希望のコンテンツを掲載  
いたします。

掲載順に上順はございません。  
\*掲載可能なコンテンツ  
・リンク掲載  
→リンクボタンを設定することも可能  
→テキスト裏面にリンク設定も可能  
表示テキスト裏には2文字前後を推奨  
→弊社指定バナー画像を掲載し、  
リンクを設定することも可能  
・電子データのダウンロード  
(PDF推奨)

デジタル業務改革/BPM推進プロジェクト  
ディレクター  
横川 省三

デジタル業務改革/BPM推進プロジェクト  
ディレクター  
横川 省三

別タブで動画を再生

約1時間50分

●講義テキストを下記よりダウンロードいただけます

資料ダウンロード

デジ改チャンネルのご案内

DXを目指す道筋への仕掛け・仕込み  
～ 要求定義の進め方を中心に ～

公益社団法人企業情報化協会

目次とタイムライン

1. DXを目指す道筋への仕掛け・仕込み：冒頭
2. 本質的問題を捉え、改革目的、目標を設定する：28分ごろ
3. 顧客価値を起点にサービス方式をデザインする：38分ごろ
4. To-Beプロセスの要求定義で関係者とコンセンサスを得る：47分ごろ
  - ・改めてビジネスプロセスを考える
  - ・業務プロセスをデジタルに定義するとは
  - ・改革対象プロセスの機能階層を捉える
  - ・改革対象プロセスの繰り返し性を捉える
  - ・改革対象プロセスのバラツキを捉える
5. As-Is～To-Beへのプロセス設計（要求定義）の流れ

小玉・中玉の改善力をつける：1時間50分ごろ

視聴サイトには、ご講演動画の他に多くの情報が掲載可能！（点数制限あり）

- ・製品紹介などの各種資料
- ・公式ホームページURL、商品紹介URL
- ・貴社独自のアンケート

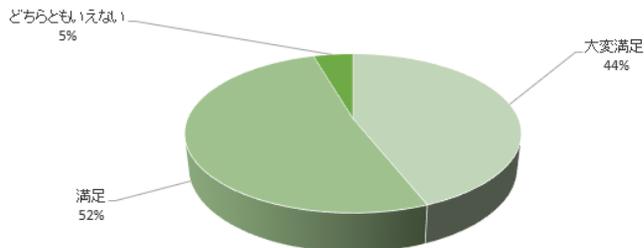
より効果的なプロモーションを実現するために、ご活用ください。

## ご協賛企業

アビームコンサルティング株式会社 / NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 / 株式会社NTTデータ / FPTジャパンホールディングス株式会社 / 株式会社エル・ティー・エス / 株式会社電通総研 / テックタッチ株式会社 / 日本電気株式会社 / 株式会社日本能率協会マネジメントセンター / 株式会社Regrit Partners (順不同・法人格省略)※お会社名はご協賛当時

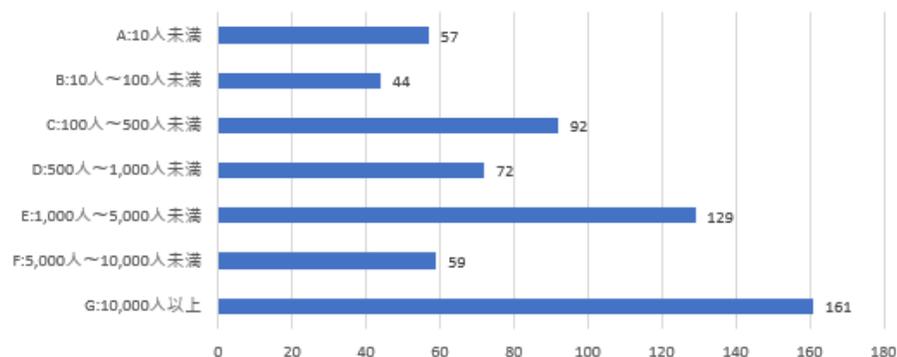
## ご参加者情報(2025年度実績)

### ■本イベント総合評価



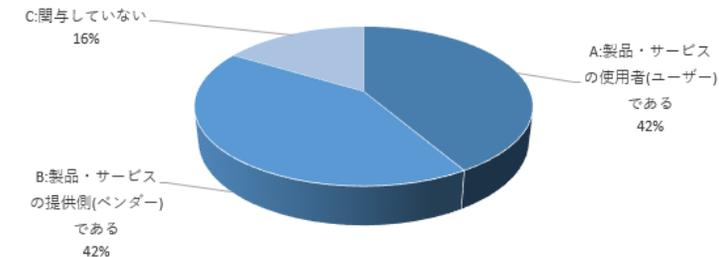
90%以上が高評価！！

### ■ご参加企業の従業員規模



大企業の方が半数以上！！

### ■ご参加企業立場



40%以上がソリューション利用者(ユーザー)

販路拡大の絶好の場となっております。

## ■集客方法

本イベントを成功に導くため、多彩なプロモーション活動を予定しております。  
小会会員、過去研究会参加者、過去イベント参加者、専門メディアの会員向けメール  
小会関係者や経営者・役職者への招待状(実名宛で送付するダイレクトメール)などを活用し、強力に集客を推進します。

### □郵送DM / メールDM

IT協会関連顧客データベースからイベントの参加対象者にDMの配信を定期的に行います。

### □各種メディアの活用

- ・報道機関(一般・専門紙・専門誌)へニュースリリースを配信します
- ・各種メディアからのターゲットメールを配信
- ・各種SNSにて、見どころを掲載いたします

昨年度活用例



### □業界団体・公益法人の協力

イベントテーマに合致する各種ご後援団体の協力を得て、各会員等への周知を行います。

後援団体(申請予定)

- 独立行政法人情報処理推進機構/一般財団法人日本情報経済社会推進協会/
- 一般社団法人情報サービス産業協会/一般社団法人Generative AI Japan/
- 一般社団法人日本サイバーセキュリティ・イノベーション委員会/
- 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会/特定非営利活動法人ITコーディネータ協会/
- 特定非営利活動法人 CeFIL SMIC/SBクリエイティブ株式会社(ビジネス+IT) /株式会社インプレス

### □小会会員企業訪問

事務局員が200社以上の会員企業を直接訪問し、参加をよびかけます。

## 公式サイト

昨年度実施分  
第5回 IT協会 Digital Days 2025

[https://jiit.or.jp/lp/im/2025\\_digitaldays/](https://jiit.or.jp/lp/im/2025_digitaldays/)



## ■スケジュール

最終お申し込み締切り **2026年6月22日(月)** ※お申し込み後、IT協会DigitalDays運営事務局より詳細をご案内させていただきます

オンラインアーカイブ配信期間 2026年8月21日(金)～9月25日(金)(予定)

最終お申し込み締め切り 2026年 <b>6月22日(月)中</b>	<b>お申し込み締切り</b> ・ご協賛に関する承諾書をご提出いただきます ・お申し込み後、IT協会DigitalDays運営事務局より、ご提出物に係わる詳細をご案内させていただきます
早期割引お申し込み締め切り 2026年 <b>6月15日(月)</b>	※最終お申し込み締切り以降も、受付いたします。ご相談ください
6月22日(月)	プロモーション内容連絡表ご提出期限 ※講演情報、コーポレートロゴ提出、バナー広告掲載有無確認、動画納品方法確認についてご記入後、ご提出をいただきます ご提出期限を超過した場合、プロモーションサイトオープン時に情報の掲載が間に合わない場合がございます。予めご了承ください。
6月下旬～7月中旬	アーカイブ配信用動画のご納品・ご収録、アーカイブ配信サイト掲載コンテンツ連絡表ご提出など
7月21日(火)	第6回IT協会DigitalDays2026 プロモーションサイトオープン／集客開始
8月21日(金)	オンラインアーカイブ配信開始
9月下旬～10月上旬	リード情報のご納品は、オンラインアーカイブ配信終了後より、10営業日後を予定しております

※スケジュールは変更になる場合がございます

## ■お問い合わせ先

下記担当宛、別紙の「ご協賛承諾書」の必要事項をお書き添えいただき、PDFにてメール送信下さい。  
 公益社団法人企業情報化協会(IT協会) IT協会DigitalDays2026事務局 (担当: 神村・鈴木)  
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル3F  
 TEL.03-3434-6677 FAX.03-3459-1704  
 URL/http://www.jiit.or.jp E-Mail:info@jiit.or.jp